

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月11日

計画の名称	丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（第3期）											
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	丸亀市											
計画の目標	丸亀市浄化センターの再構築により下水道施設の安定を図り、地域の安全・安心を創出するとともに、瀬戸内海をはじめとした公共水域の水環境を保全する。 下水道施設の老朽化対策及び事前防災・減災対策を図り、市民の安全・安心な暮らしを守る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	15,174	A	15,174	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R8	中間目標値 R10	最終目標値 R12
1	丸亀市の下水道施設（ポンプ場）におけるストックマネジメント計画による改定率を0%（R8当初）～100%（R12末）に向上させる。 丸亀市の下水道施設（ポンプ場）におけるストックマネジメント計画による改築率 下水道ストックマネジメント計画（ポンプ場）に基づいて改築した施設数（施設） / 改築が必要な施設数（施設）	0%	60%	100%
2	丸亀市の下水道施設（管渠）におけるストックマネジメント計画による改築更新率を0%（R8当初）～100%（R12末）に向上させる。 丸亀市の下水道施設（管渠）におけるストックマネジメント計画による改築更新率 下水道ストックマネジメント計画（管渠）に基づいて改築更新した延長（km） / 改築更新が必要な延長（km）	0%	54%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	終末処理場	改築	下水道ストックマネジメント支援制度(丸亀市浄化センター)	用地取得、実施設計、再構築工事、旧処理場撤去工事	丸亀市						6,874		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	ポンプ場	改築	下水道ストックマネジメント支援制度(塩屋ポンプ場外)	実施設計等、老朽化対策工事	丸亀市						6,930		策定済
		塩屋、塩屋中継、城西、城北、土器中継、清水中継ポンプ場 ストックマネジメント計画																	
A07-003	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	管渠(汚水)	改築	下水道ストックマネジメント支援制度(昭和処理分区外)	下水管(大規模管路)改築実施設計等、老朽化対策工事 L=4.0km	丸亀市						1,330		策定済	
	昭和、蓬萊第1、塩屋、城西第1、城西第2、城西第3、今津、中府、土器処理分区 ストックマネジメント計画																		
A07-004	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	ポンプ場	改築	通常の下水道事業(塩屋ポンプ場外)	実施設計等、耐震・耐水化工事	丸亀市						40		-	
	塩屋、塩屋中継、城西、城北、土器中継、清水中継ポンプ場																		
											小計					15,174			
											合計					15,174			

事前評価チェックシート

計画の名称： 丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（第3期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 (計画名 備讃瀬戸海域流域別下水道整備計画、下水道事業計画、丸亀市下水道長寿命化計画、第7次総量削減計画)	
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と事業内容の整合性等	
I. 目標の妥当性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 3) 指標・数値目標がわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 全体事業費、要素事業費の額が適切である。	○

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

3) 事業実施のための環境整備が図られている。

○

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	1 丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり (防災・安全) (第3期)	
計画の期間	令和8年度 ~ 令和12年度 (5年間)	交付対象 丸亀市

